

## 壁埋込Wi-Fiルーター

# Wi-Fiアクセスポイントをコンセントに収納!!

コンパクトな設計と熱対策によりWi-Fiルーターをコンセントに収納しました。ホテルや旅館の室内の景観に合わせ易く、盗難防止や破壊防止に役立ちます。



## Wi-Fiコンセント RT-1300PoE

### 取扱説明書

はじめにこの取扱説明書を良くお読みください。  
「RT-1300PoE」を安全に正しくご利用いただくために、注意事項を守って設置作業をしてください。

#### INDEX

- 注意事項 ..... ①
- 設置ガイド ..... ③
- ログイン手順 ..... ③
- インターネットに接続 ..... ④
- Wi-Fiの設定 ..... ⑥
- 設定画面の機能紹介 ..... ⑦
- 上級者向け無線LAN設定 ..... ⑨
- 仕様一覧表 ..... ⑪

お問い合わせ

株式会社エスケイ工機

営業第二部  
通信部品販売課

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-4

Tel.03(3866)5941(代) Fax.03(3865)1624

<http://sk-kohki.co.jp> E-mail:[info@sk-kohki.co.jp](mailto:info@sk-kohki.co.jp)



## 設置の前に！

### 🔊 本体仕様

型式番号 RT-1300PoE  
定格DC入力 IEEE 802.3af PoE (DC48V)

### 🔊 環境条件

動作時：温度-20℃～50℃ 相対湿度10%～90% RH(ただし結露なきこと)  
保管時：温度-20℃～70℃ 相対湿度5%～90% RH(ただし結露なきこと)  
防水・防塵性能：IPX0

### パッケージ梱包内容

本体	RT-1300PoE
フェイスプレート	RT-1300-1
スペーサ(ネジ付)	RT-1300-2
絶縁取付枠(メネジ付)	RT-1300-5
取扱説明書	

### ⚠️ 設置する際の注意事項

- ① 利用する際は、念のためこの取扱説明書を装置の近くに置いてください。
- ② 直射日光の当たる場所での使用や保管はしないでください。
- ③ 屋内での使用に限ります。
- ④ 濡れた手で扱わないでください。
- ⑤ 湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所で使用しないでください。
- ⑥ 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ⑦ 範囲外の温度と湿度の環境で使用しないでください。
- ⑧ 定格DC入力(IEEE 802.3af PoE)以外では絶対に使用しないでください。
- ⑨ 分解や改造は絶対にしないでください。感電・火災・故障の原因となります。また改造は法律で禁止されています。
- ⑩ 強い磁気や電磁波を発生する装置の近くでは使用しないでください。
- ⑪ 設置する際は上記の事項に注意ください。
- ⑫ 破損品や規格外のケーブルを使用しないでください。

### ⚠️ 使用する際の注意事項

本製品を使用する時、次のような状況下で使用するはおやめください。

- ① 本製品を、心臓ペースメーカーや他の医療機器の近くでの使用はおやめください。  
電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- ② 落雷の恐れがある時は、本製品に接続されているケーブル又は機器に触らないでください。  
落雷による感電の恐れがあります。
- ③ 本製品は事務室や家庭での利用を目的とした製品です。医療機器、原子力設備、航空宇宙機器、輸送機器などの人命に関わる設備や機械と組み合わせて使用しないでください。
- ④ 電磁波曝露量はMPE基準値1mW/cm～2mW/cm、試験品測定値は0.071mW/cm～2mW/cmです。

### ⚠️ 設置後の注意事項

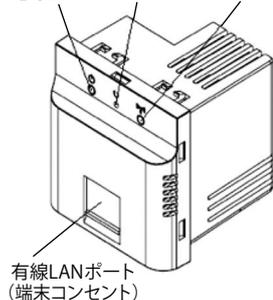
- ① 通気孔をふさいだりしないでください。内部に熱がこもり、故障及び火災の原因となることがあります。
- ② 花瓶や水の入ったコップの近くなど、水のかかる場所を避けてください。
- ③ オレンジ色LEDは電源LEDです。LEDの点灯時は本製品の電源が入っています。
- ④ 装置に故障がある場合は、細い棒などでリセットボタンを押すと、本製品をリセットできます。  
約1秒押すと再起動します。約5秒押すと工場出荷状態に戻ります。

### 🔊 整備と清掃

- ① 分解や改造は絶対にしないでください。
- ② 汚れが気になる場合は、乾いた布などで表面をきれいにしてください。

## 設置ガイド

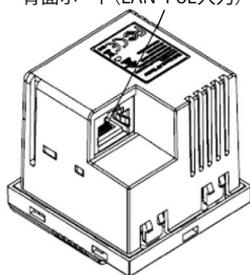
電源LED リセットボタン Wi-Fi LED



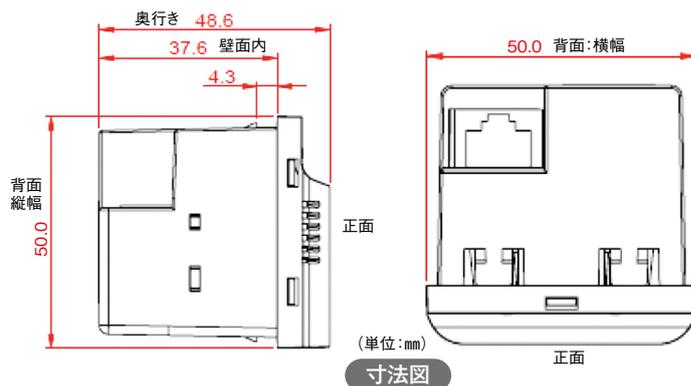
有線LANポート  
(端末コンセント)

本体正面

背面ポート(LAN・PoE入力)



本体背面



### 取付方法



### 接続方法(LAN配線とつなぐ)



情報分電盤からのPoE給電により  
RJ-45プラグを挿入するだけで完了です。

### 設置済みイメージ



※JIS埋込コンセントに嵌合します。

## ① 電源LED(橙)

点灯	本製品の電源が入っています。
消灯	本製品の電源が入っていません。

## ② リセットボタン

細い棒などで押すと本製品をリセットできます。  
押す秒数によって動作が異なります。

約1秒	設定を保持したまま、再起動します。
約5秒	工場出荷状態に初期化します。お客様にて変更された設定は保存されません。

## ③ Wi-Fi LED(緑)

点灯	電源が入っており無線LAN稼働中です。
点滅	端末との無線LAN通信状態です。
消灯	電波が出ていないか、電源が入っていません。

## ④ 有線LANポート(端末コンセント)

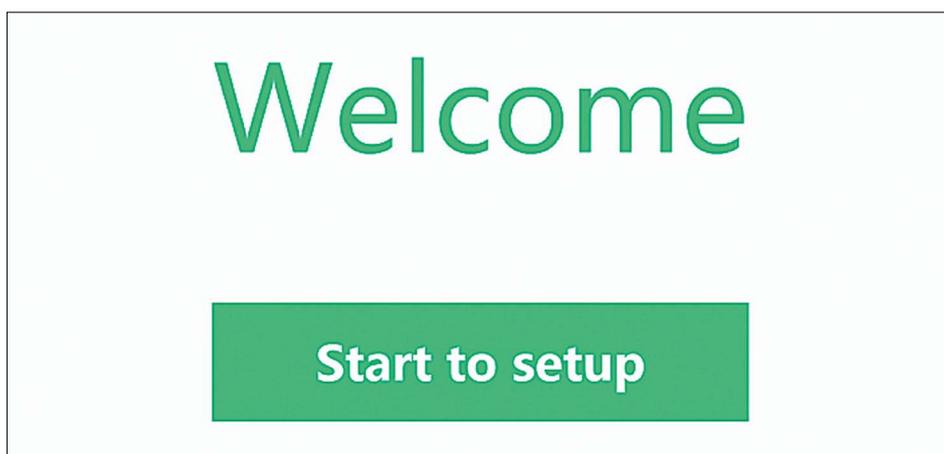
室内側LANコンセントとしてご利用いただけます。

## ⑤ 背面ポート(LAN・PoE入力)

壁内の配線プラグ(RJ-45)を差し込み接続してください。

## ログイン手順

電源LEDとWi-Fi LEDの点灯を確認し、スマートホンやPCのWi-Fi設定画面を開きます。WiFi APを選択し接続を確認してください。  
WEBブラウザのURL入力欄に「192.168.1.1」を入力しEnterキーを押します。ユーザー名とパスワードは入力する必要ありません。



## インターネットに接続

Autoモード、Static IPモードとPPPOEモードから選択できます。

1 Connect to Internet

Please select the way to access the Internet

Bridge

Select Auto It will get a IP address from ISP automatical.

- Auto
- Static
- PPPoE

Next

1 Autoモードを選ぶ場合は、設定する必要がありません。「Next」をクリックして次の設定に進みます。

1 Connect to Internet

Please select the way to access the Internet

Select Auto It will get a IP address from ISP automatical.

2 Static IPモードを選ぶ場合は、IPアドレス、DNSサーバーとネットマスクを入力してください。

1 Connect to Internet

Please select the way to access the Internet

Bridge

Select Static Enter the specified IP provided by ISP.

IP Address 192.168.4.21

Netmask 255.255.255.0

Gateway 192.168.4.1

DNS1 139.175.55.244

DNS2  op

Next

Select	接続モードを選択します。Autoモード、StaticモードとPPPOEモードの中からStaticを選択します。
IP Address	IPアドレスを設定します。(IPアドレスが重複しないようにしてください。)
Netmask	インターネットサービスプロバイダ (ISP)、ネットワーク管理者から提供されたネットマスクを設定してください。
Gateway	インターネットサービスプロバイダ (ISP)、ネットワーク管理者から提供されたゲートウェイを設定してください。
DNS1	インターネットサービスプロバイダ (ISP)、ネットワーク管理者から提供されたDNSを入力してください。

## インターネットに接続

3 PPPOEモードを選択した場合は、インターネットサービスプロバイダ (ISP) から提供されたユーザー名とパスワードを入力します。「Next」をクリックして次の設定に進みます。

Select	接続モードを選択します。PPPOEモードを選択してください。
Account	インターネットサービスプロバイダ (ISP) から提供されたインターネットアクセスアカウントを入力してください。
Password	インターネットサービスプロバイダ (ISP) から提供されたインターネットアクセスパスワードを入力してください。

1 接続設定が終了するとインターネットの接続を始めます。接続の進行状況が表示されます。

2 接続の進行状況が100%になった後、インターネットに接続できたか判別します。

3 「Failed」の表示の時は「Previous」をクリックすると前のページに戻ります。設定を確認してください。

4 「Success」と表示されたら「Next」をクリックして次の設定に進みます。

1 Connect to Internet  
Please enter operator information

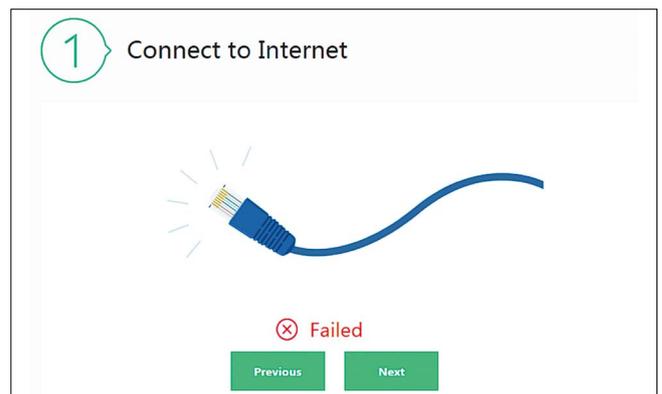
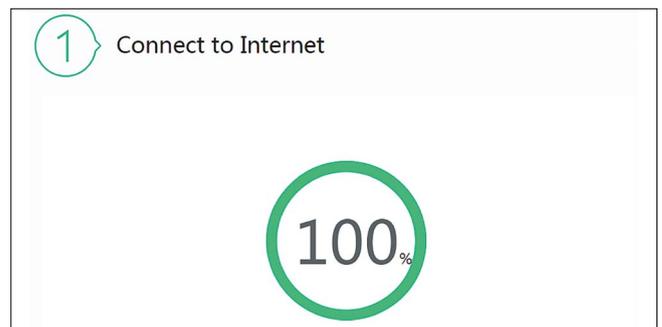
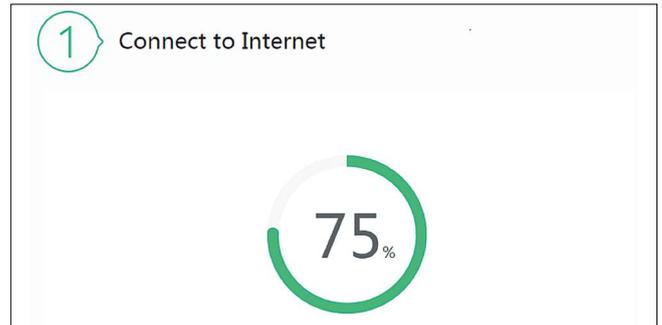
Suggest you choosing net type: DHCP

Select PPPoE

Account

Password

Next



2

## WiFi Configuration

Set WiFi information

SSID

Password

Confirm

Also use this password as admin password

Password

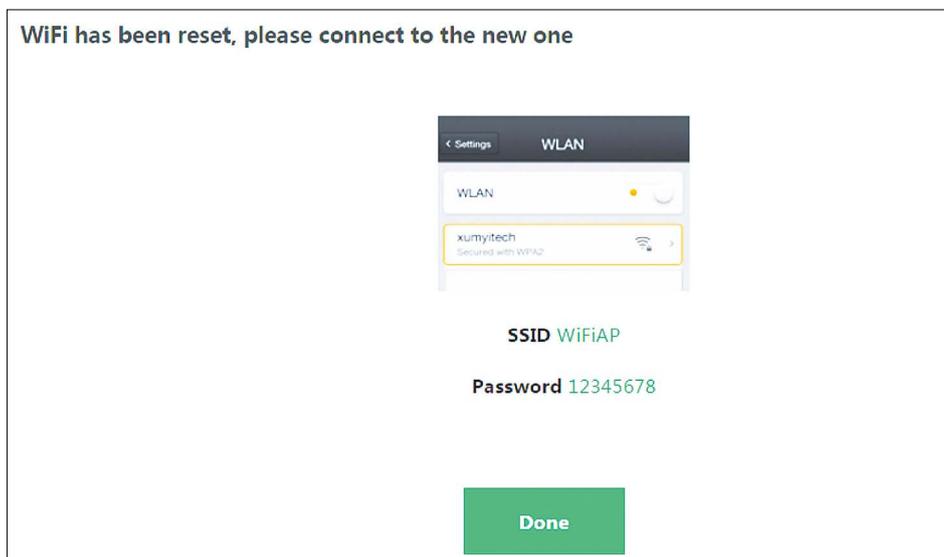
Confirm

Previous

Next

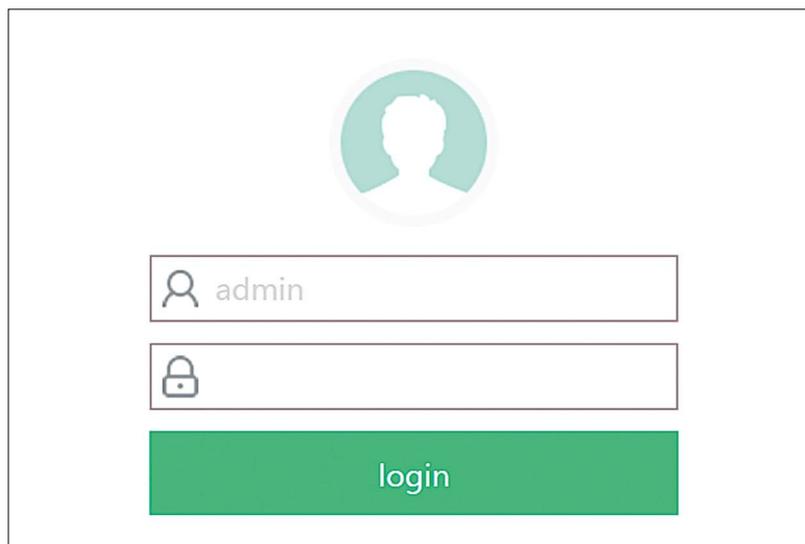
SSID	ネットワーク名を設定します。初期設定はWiFiAPです。
Password	パスワードを設定します。パスワードは8~63半角英数文字で入力してください。
Confirm	確認の為、設定したパスワードを入力してください。
<p><input type="checkbox"/> Also use this password as admin password]このオプションを選ぶ場合は管理者アカウントのパスワードとSSIDのパスワードは同じになります。選ばない場合はパスワードを設定してください。管理者アカウントの初期設定パスワードは「admin」です。</p>	
Password	管理者アカウントのパスワードを設定します。初期設定はadminです。
Confirm	確認の為、設定したパスワードを入力してください。

※Wi-Fiの設定が終了したら、新しいSSIDに表示が変わります。画面にSSID名とパスワードが表示されます。「Done」をクリックして設定を終わります。



## 1 設定画面を表示

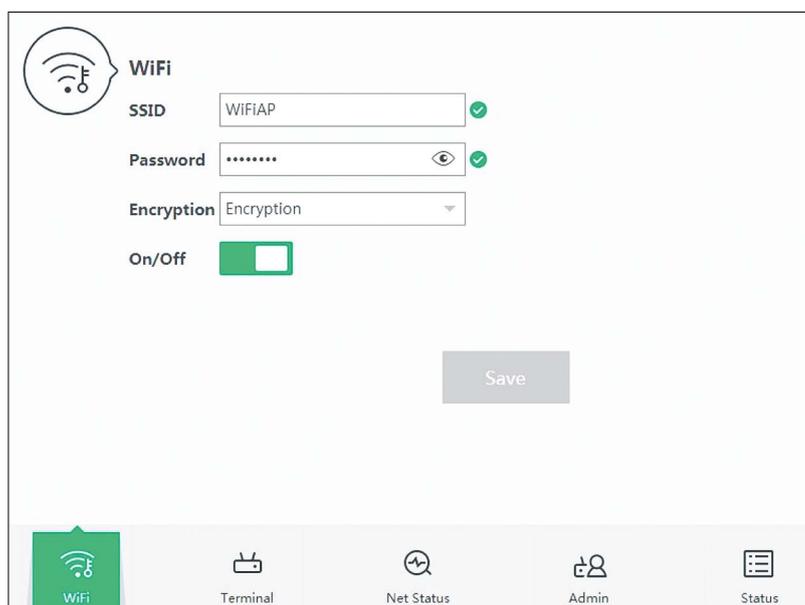
Wi-Fi又は有線LANが接続されていることを確認し、WEBブラウザのURL入力欄に初期設定値の「192.168.1.1」を入力しEnterキーを押します。管理者アカウントとパスワードを入力します。初期設定管理者アカウントとパスワードは「admin」です。



## 2 Wi-Fi設定画面

現在本製品に設定されている内容を表示しています。

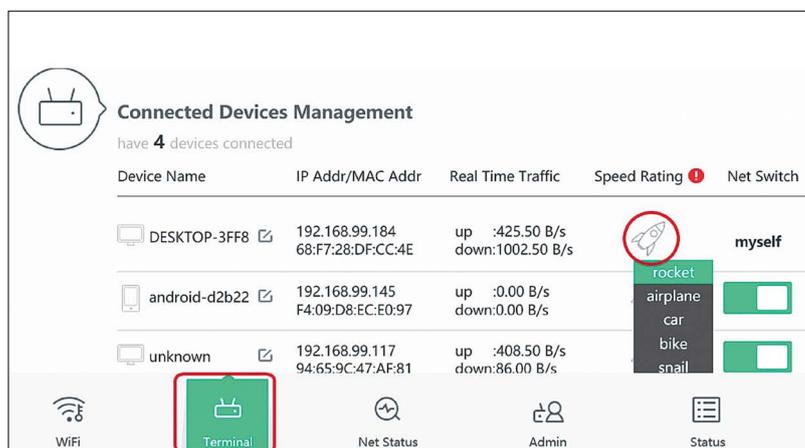
SSID	Wi-Fiのネットワーク名です。
Password	現在設定されているパスワードです。
Encryption	暗号化の種類を設定できます。
On/Off	Wi-Fi機能の切り替え。利用するか、しないかを選択できます。



## 3 接続端末確認画面

本製品に接続している無線LAN端末に関する情報を表示します。

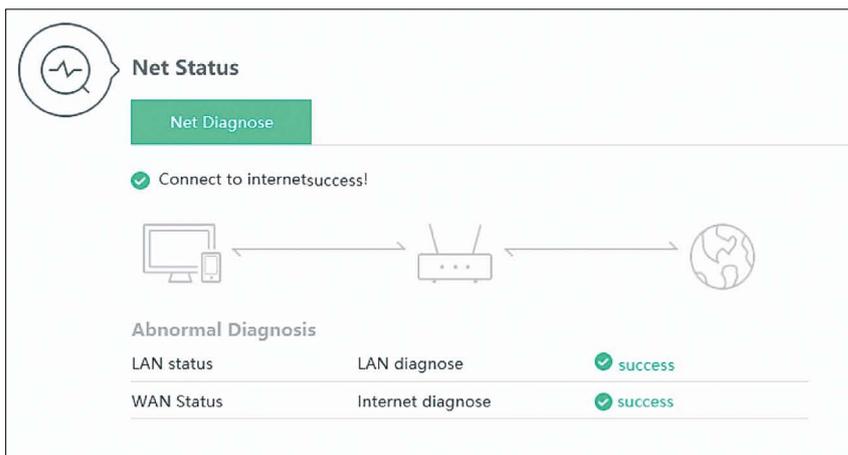
Device Name	Wi-Fiに接続している端末の名前です。
IP Addr/MAC Addr	接続している端末のIPアドレスとMACアドレスを表示します。
Real Time Traffic	端末の接続速度です。
Speed Rating	端末接続速度のレベルです。5種類のモードから選択できます。
Net Switch	接続できる端末を選択できます。許可／拒否から選択できます。



## 設定画面の機能紹介

### 4 ネットワークステータス確認画面

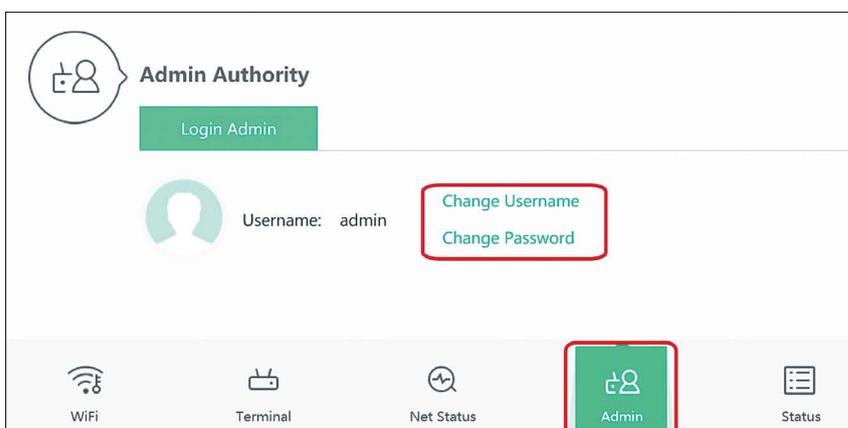
本製品の現在の接続状態を表示します。



### 5 管理者設定画面

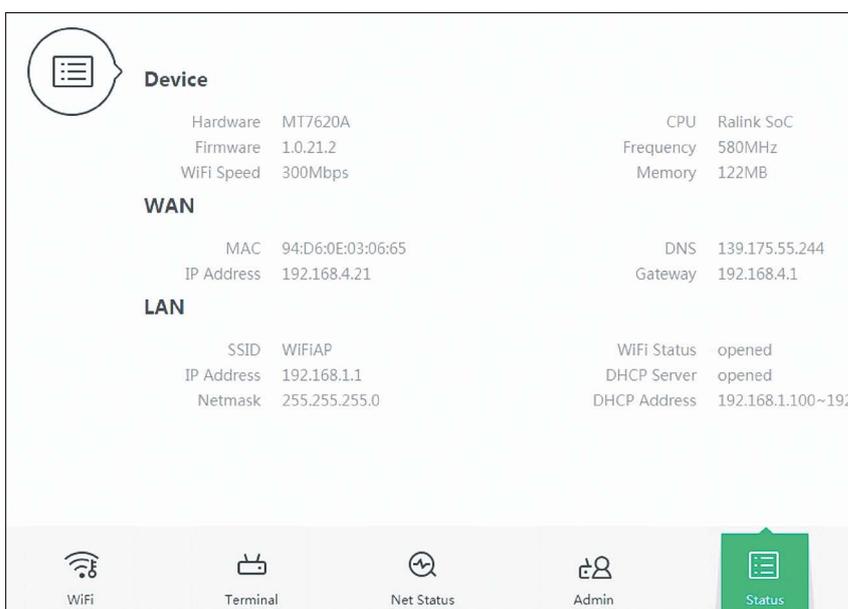
本製品の管理者アカウントを設定します。

Change Username	ユーザー名を変更します。 ※初期設定: admin
Change Password	ログインパスワードを変更します。 ※初期設定: admin



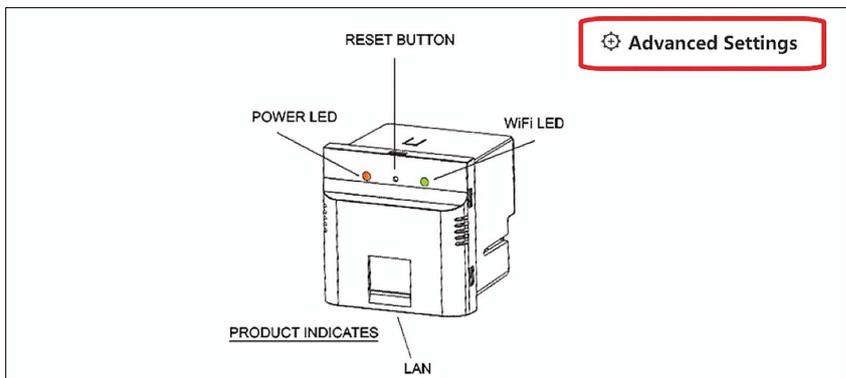
### 6 システムバージョン確認画面

本製品の現在のシステムバージョンを表示します。



## 上級者向け無線LAN設定

無線LANを詳細設定したい場合に使用します。右上の「Advanced Settings」を押すと画面が切り替わります。



## 1 Wi-Fi設定

Frequency	周波数帯域。(2.4Gのみ)
SSID	SSID (WiFiネットワーク名)を設定します。
Encryption	セキュリティモードを選択できます。 「None」: 設定なし。 「WPA-PSK」: WPAで設定します。 「WPA2-PSK」: WPA2で設定します。
Pass word	パスワードを設定します。パスワードは8～63半角英数文字で入力してください。
Channel	利用するチャンネルを選択します。 「Auto(自動設定)」もしくは「Channel 1～Channel 13」から選択できます。
On/Off	Wi-FiのON・OFFを選択できます。

## 2 LAN設定

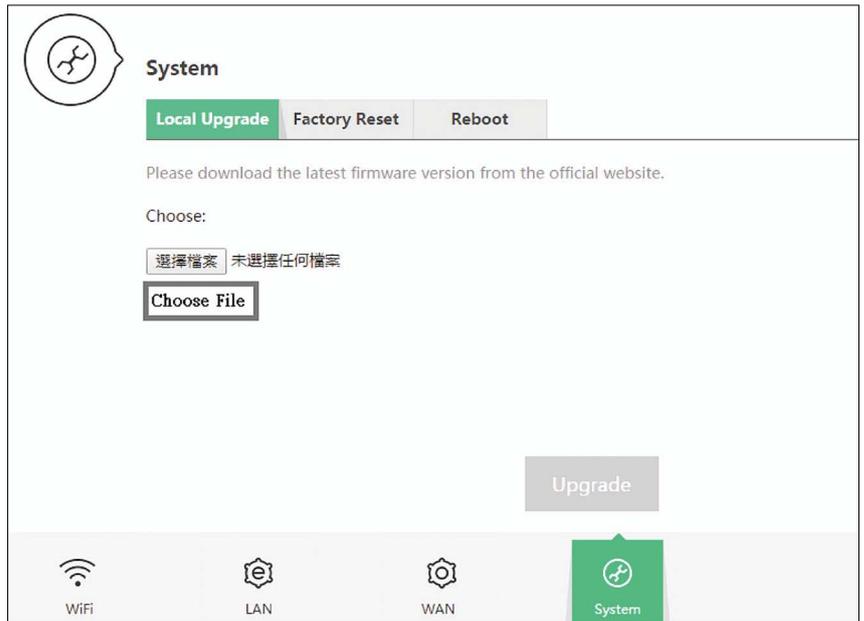
IP Address	IPアドレスを設定します。※初期設定：192.168.1.1
DHCP Server	デフォルトゲートウェイの割り当て方法を選択します。 選ぶ場合は、DHCPサーバーからデフォルトゲートウェイを自動的に割り当てます。 選ばない場合は、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。
IP Address Range	IPアドレスの範囲です。
Lease time	DHCP IPのリース時間です。

## 3 WAN設定

インターネットの接続モードを選びます。  
三種類のモードから選択できます。

Bridge Mode	ブリッジモード アクセスポイントとして使用する際に設定します。
WAN Type	Wi-Fiの接続モードを選択します。Autoモード、StaticモードとPPPOEモードから選択できます。 Autoモードを選ぶ場合は、設定する必要はありません。 Staticモードを選ぶ場合は、IPアドレス、DNSサーバーとネットマスクを設定してください。 PPPOEモードを選ぶ場合は、ユーザー名とパスワードを設定してください。

4 システム設定画面



Local Upgrade	ファームウェアを手動でアップデートします。「Choose File」のボタンを押し、該当するファームウェアファイルを指定してください。
Factory Reset	工場出荷状態に戻します。※設定情報は残りません。
Reboot	本機を再起動します。※設定情報は残ります。

仕様一覧表

型式番号	RT-1300PoE	管理インターフェイス	Webブラウザ(HTTP)			
無線部位	規格	IEEE802.11b/g/n	リセットボタン	約1秒押し、設定を保持したまま再起動		
		IEEE802.11b:最大11Mbps		約5秒押し、工場出荷状態に戻る		
	データ転送速度		IEEE802.11g:最大54Mbps	本体正面 LED	電源LED(橙)	点灯:電源が入っている
			IEEE802.11n:最大300Mbps		Wi-Fi LED(緑)	点灯:電源が入っている 点滅:通信中です
	周波数帯	2,400~2,484GHz	環境条件	動作温度	-20°C~50°C	
	チャンネル	1~13ch		保管温度	-20°C~70°C	
	チャンネル帯域	20MHz,40MHz		動作湿度	10%~90% ただし結露無きこと	
	チャンネル設定	AUTOかプルダウンメニューから選択		保管湿度	5%~90% ただし結露無きこと	
	送信出力	10dBm	消費電力	2.7w (MAX3w)		
	アンテナ部	内蔵アンテナ×2	適合性	EMI規格	VCCIクラスB	
	動作モード	アクセスポイント/ルーター		法規制	技術適合基準に適合 (TELEC)	
	SSID	1		環境	RoHS指令準拠	
セキュリティ	WPA-PSK WPA2-PSK					
有線部位	コネクタ形状	RJ-45×2 (前面側シャッター付)				
	規格	1000BASE-T,100BASE-TX,10BASE-T				
	機能	Auto Negotiation,Auto MDI/MDI-X				
	推奨ケーブル	UTP CAT5e				
	受電方式	PoE方式 (IEEE802.3af)				
	有線LANポートのLED	左(消灯:10Mbps、橙:100Mbps、緑:1000Mbps) 右(橙:Link/Act)				